

令和5年9月4日

保護者 様

名古屋市立東白壁小学校長  
榊原 貴久

### 北朝鮮によるミサイル発射に係る対応について

日頃は本校の教育にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。  
さて、北朝鮮によるミサイル発射に係わって、Jアラートを通じて緊急情報が出された場合、下記のように対応しますので、ご協力をお願いします。なお、資料①に「弾道ミサイル落下時の行動について」（内閣官房）を添付しましたので、参考にしてください。

#### 記

#### 1 Jアラートを通じて緊急情報が出された場合の対応

##### 1 愛知県に、「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」が出された場合（資料②参照）

登校前	自宅で安全確保 続報によって安全が確認できたら、登校
登校中	近くの建物等で安全確保 続報によって安全が確認できたら、そのまま登校
在校中	学校で安全確保
下校中	近くの建物等で安全確保 続報によって安全が確認できたら、そのまま下校

##### 2 「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」に引き続き、「⑤直ちに避難することの呼びかけ」「⑥破壊情報」「⑦落下推定情報（日本の領土・領海に落下）」（資料②参照）が出された場合

引き続き屋内に避難する必要があるため、自宅待機中の場合は、登校を見合わせ、安全が確認されるまで、休業とします。

学校に児童がいる場合は、安全が確認されるまで、学校で待機させます。

登下校中の場合は、安全確保に努めるようお話してください。

いずれの場合も、Jアラートによる続報に注意することが大切です。

##### 3 「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」に引き続き、「②通過情報・避難の呼びかけの解除」「③落下推定情報（日本の領海外の海域に落下）」「④避難の呼びかけの解除」「⑧避難呼びかけの解除」（資料②参照）が出された場合

屋内に避難する必要がなくなるため、自宅待機中の場合は、学区内の安全を確認し、「なごやっ子」あんしんメール等で、登校する時刻等についてお知らせします。

学校に児童がいる場合は、通常授業となります。



# ① 弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ① 速やかな避難行動
- ② 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryou/hogo_manual.html)



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
@Kantei\_Saigai

——ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます——



**Jアラート** (例) 直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合

近くの建物の中か  
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

建物が  
ない場合

物陰に身を隠すか、  
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に  
いる場合

窓から離れるか、  
窓のない部屋に移動する。

近くに  
ミサイル  
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。



全国瞬時警報システム（Ｊアラート）による情報伝達のメッセージの追加・変更について

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合におけるＪアラートによる情報伝達について、今般、伝達する文言を次のとおり追加・変更しました。

なお、下記のメッセージは、状況に応じ、変更する可能性があります。

<ミサイル発射時のＪアラートによる情報伝達の流れ>

